

工業統計調査結果概要

商工統計係

事業所数	11,016	(対前年比 112.2)
従業者数	245,732人	(" 106.0)
製造品出荷額等	1兆7,846億円	(" 118.1)

所(工業)数は11,016、従業者数は245,732人で、昭和47年1カ年間の製造品出荷額等は1兆7,846億円であった。

これらを前年に比較すると、事業所数は12.2% (1,198事業所)、従業者数は6.0% (13,863人)、製造品出荷額等は18.1% (2,739億円)の伸びである。(第1表)

1 概況

(1) 製造品出荷額等は1兆7,800億円

昭和47年12月31日現在における本県の製造業の事業

第1表 年次別事業所数、従業者数、製造品出荷額等 (昭和40~47年)

年次	事業所数		従業者数(人)		製造品出荷額等(億円)		指数 40年 =100.0
	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比			
昭和40年	8,008	99.0	155,000	99.4	4,064	116.6	100.0
41	8,485	106.0	163,582	105.5	4,736	116.5	116.5
42	8,643	101.9	178,657	109.2	6,237	131.7	153.5
43	8,668	100.3	190,865	106.8	8,020	128.6	197.3
44	9,309	107.4	210,276	110.2	10,228	127.5	251.7
45	9,804	105.3	230,602	109.7	13,643	133.4	335.7
46	9,818	100.1	231,869	100.6	15,107	110.7	372.1
47	11,016	112.2	245,732	106.0	17,846	118.1	439.1

(2) 製造品出荷額等は昭和40年の4.4倍

昭和40年以降の製造業の事業所数、従業者数および製造品出荷額等の推移を第1表でみると、多少の高低はあるもののほぼ順調な伸びを示している。とくに、製造品出荷額等の伸びは高く、昭和40年は4,064億円であったが昭和47年には1兆7,846億円で昭和40年の4.4倍になっている。

また、製造品出荷額等の対前年比(伸び率)は第1表のとおり、昭和42~45年は30%前後の高い伸び率であった。昭和46年は10.7%と伸び率が大幅に低下したが昭和47年は18.1%と回復した。

(3) 事業所数大幅に伸びる

昭和47年の事業所数は11,016で、第1表に示すように、前年の9,818を大幅に上回る12.2%の伸びで、近年にない高率であった。

(4) 県北地域の伸び鈍る

製造品出荷額等を地域別にみると、県北地域が全体の46.1%を占めて最も大きく、ついで県西、県南、鹿行の順になっている。前年に対する伸び率は県南、鹿行、県西の各地域は30%以上であるのに対し、県北地域のそれは13.9%で他の地域より伸びが低くなっている。(第3表参照)

(5) 従業者1人当たりの製造品出荷額は726万円

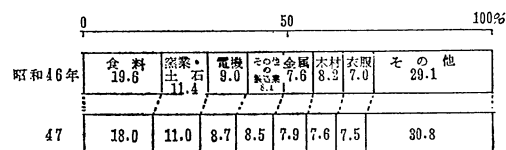
1事業所当たりの従業者数、従業者1人当たりの製造品出荷額等をみると、1事業所当たりの従業者は22.3人で、前年より0.7人の減、従業者1人当たりの製造品出荷額等は726万円の前年より74万円ふえ11.3%の伸びとなっている。

2 産業別構成

(1) 事業所数

産業別に事業所数をみると、食料品製造業が1,987事業所で、全体の18.0%を占め最も多く、ついで窯業・土石製品製造業が1,225事業所で同じく11.1%、電気機械器具製造業が957事業所で同じく8.7%、以下の製造業8.5%、金属製品製造業7.9%、木材木

第1図 産業別事業所数構成比



製品製造業7.6%の順となっている。

(2) 従業者数

従業者数は、電気機械器具製造業が55,930人で全体の22.8%を占め最も多く、ついで一般機械器具製造業が30,391人で同じく12.4%、食料品製造業が24,859人で同じく10.1%、以下その他の製造業8.4%、窯業・土石製品製造業が同じく7.2%の順となっている。

第2図 産業別従業者数構成比

昭和	その他の製造業					
	電機	機械	窯業・土石	食料	鉄鋼	その他
46年	24.4	12.6	10.0	8.1	7.4	37.5
47年	22.8	12.4	10.1	8.4	7.2	39.1

(3) 製造品出荷額等

製造品出荷額等は電気機械器具製造業が3,343億円 で全体の18.7%を占め最も高く、次いで、一般機械器具製造業が2,241億円で同じく12.6%、非鉄金属製造業が2,141億円で同じく12.0%、以下、食料品製造業1,799億円で同じく10.1%、鉄鋼業1,658億円で同じく9.3%の順となっている。

第3図 産業別製造品出荷額等の構成比

昭和	その他の製造業					
	電機	機械	非鉄金属	食料	鉄鋼	その他
46年	22.2	12.2	11.2	9.1	8.5	36.5
47年	18.7	12.6	12.0	10.1	9.3	37.3

3 地域別構成

(1) 事業所数

事業所数を地域別にみると第3表に示すように、県北地域が4,555事業所で最も多く、全体の41.3%を占め、ついで県西地域が3,626事業所で同じく32.9%、県南地域が2,222事業所で同じく20.2%、鹿行地域が613事業所で同じく5.6%となっている。

前年に比較すると各地域とも10%以上増加している。

(2) 従業者数

従業者数は県北地域が122,051人で最も多く、全体の49.6%を占め、ついで県西地域が58,172人で同じく23.7%、県南地域が49,104人で同じく20.0%、鹿行地

第2表

産業中分類	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)
計	11,016	245,732	178,464,273
18 食料	1,987	24,859	17,995,828
20 繊維	604	6,207	2,414,574
21 衣服	829	12,398	1,848,018
22 木材	842	8,760	4,532,250
23 家具	528	3,867	1,570,915
24 紙製品	173	4,274	3,618,086
25 印刷	313	3,132	655,028
26 化学	73	5,037	9,753,197
27 石油・石炭	25	1,321	7,052,597
28 ゴム	66	2,065	1,107,447
29 皮革	110	1,922	278,067
30 窯業・土石	1,225	17,776	7,873,623
31 鉄鋼	101	9,180	16,588,938
32 非鉄	99	9,517	21,417,626
33 金属	873	14,614	7,012,711
34 機械	623	30,391	22,414,888
35 電機	957	55,930	33,436,227
36 輸送機	428	7,179	3,909,961
37 精機	218	x	x
38 武器	1	x	x
39 その他	941	20,537	12,819,684
秘匿欄		6,766	1,771,608

域が16,405人で同じく6.7%となっている。

前年に比較すると、県北地域が3,551人、鹿行地域が1,643人、県南地域が3,747人、県西地域が4,922人それぞれ増加している。増加率では鹿行地域が30.7%で他の地域を大きく引き離している。

(3) 製造品出荷額等

製造品出荷額等は、県北地域が8,222億円で全体の46.1%を占め最も高く、ついで県西地域が3,333億円で同じく18.7%、県南地域が3,304億円で同じく18.5%、鹿行地域が2,988億円で同じく16.7%となっている。

前年に比較すると、いずれの地域でも増加しており、県北地域を除く3地域は、30%以上の伸びを示している。また、構成比をみると鹿行地域が前年の14.8%が16.7%となり県全体に占める比率が高くなった。

第3表 地域別 事業所数 従業者数 製造品出荷額等

地域	事業所数	対前年比	従業者数 (人)		製造品出荷額等 (百万円)	対前年比	構成比
			従業者数	対前年比			
計	11,016	112.4	245,732	106.6	1,784,642	130.8	100.0
県北	4,555	113.0	122,051	101.4	822,177	113.9	46.1
鹿行	613	112.3	16,405	130.7	298,767	133.4	16.7
県南	2,222	114.2	49,104	107.7	330,410	135.0	18.5
県西	3,626	110.5	58,172	111.7	333,288	133.1	18.7